事故ゼロプランの取り組みにおける整備事例 【国道1号　佐渡交差点】

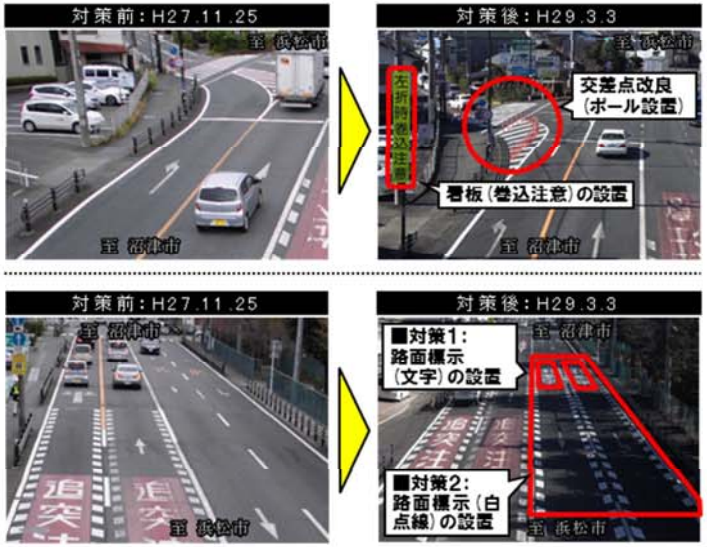
交通安全 | 静岡県 | 一般国道1号　佐渡交差点 | 平成29年　2月完成

【佐渡交差点における対策内容】

Plan　対策内容

国道1号佐渡交差点（静岡市駿河区丸子）では、追突事故や左折時の巻き込み事故が多発していたことから、国道1号の速度抑制および追突事故への注意喚起対策を実施し、H29.2.25に完成。

Do　現地状況



Check　整　備　効　果

事故件数による評価は、時間を要することから、交通挙動やビッグデータ、利用者意見等により効果を確認。

交通挙動に基づく効果

■交差点改良により余裕を持って左折可能に

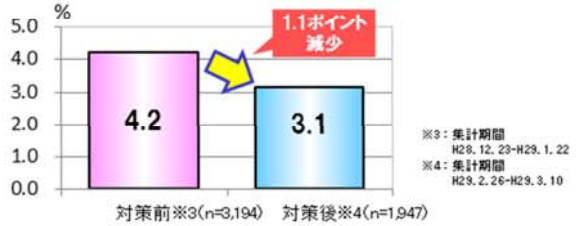
●対策後、交差点内における左折車の速度が38.1km/hから22.7km/hに低下し、余裕を持って左折することが可能に。

▲交差点内における左折車の自由走行速度の変化

ビッグデータに基づく効果

■交差点手前の急ブレーキが減少

●対策後、交差点手前における急ブレーキ発生率が、1.1ポイント減少し、追突のリスクが低減。

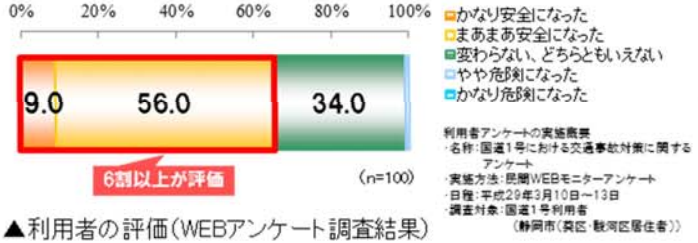


▲ETC2.0による急ブレーキ発生率の変化

利用者目線に基づく効果

■利用者の6割以上が安全になったと実感

●佐渡交差点を日常的に利用するドライバーを対象としたアンケート調査によると、6割以上の方が「かなり安全になった」、「まあまあ安全になった」と評価。



▲利用者の評価（WEBアンケート調査結果）

Act　事故データの蓄積後、事故件数による評価を実施。2年後・4年後の中間評価により、追加対策の検討を行う。